

1 障がいのある人の権利擁護と共生社会の実現

障がいを理由とした不当な差別的取扱いや虐待を受けることがないように、障がい者の権利を擁護する取組を推進するとともに、障がいの有無によって分け隔てられることなく、誰もが互いに人格と個性を尊重し合い、共に支え合う共生社会の実現を目指して取り組みます。

2 自ら選んだ場所で「安心」して暮らせる環境づくり

障がいの種別、軽重にかかわらず、自ら選んだ地域で、自分らしく安心して暮らし続けられるように、相談支援体制の充実やサービス基盤の整備を図るとともに、安全で暮らしやすいまちづくりを推進します。

また、障がいの内容やライフステージに応じた切れ目のない総合的な支援ができる環境を整備するために、保健・医療・福祉・教育・労働などの関係機関の連携を推進します。

3 「心のゆたかさ」を感じられる生活の実現

障がいのある人が、その希望、能力、適性等に合った仕事を選択し、自らの力を発揮して働き続けられるよう、就労支援を推進します。また、障がいのある人が、スポーツや文化芸術活動など、社会のあらゆる活動に主体的に参加し、その人らしく、生きがいのある、充実した人生を送ることができる社会づくりに取り組みます。

現行プラン

1 共生社会の実現を目指して、全ての県民が理解を深め支え合う「心のバリアフリー」を推進

障がいの有無にかかわらず全ての人々が、相互に理解を深め、支え合う「心のバリアフリー」を推進するとともに、障がいを理由とした不当な差別的取扱いや虐待を受けることがないように、障がい者の権利を擁護する取組を推進します。

2 誰もが、地域で安心して暮らせる自立生活への支援

障がいの種別、軽重にかかわらず、自ら選んだ地域で、自分らしく安心して生活していけるように、必要なサービス基盤の整備を図るとともに、安全で暮らしやすいまちづくりを推進します。

また、障がいの内容やライフステージに応じた切れ目のない総合的な支援ができる環境を整備するために、保健・医療・福祉・教育・労働などの関係機関の連携を推進します。

3 生きがいのある、充実した生活を送ることができる社会づくりの推進

障がいのある人も就労やスポーツ、文化活動など、社会のあらゆる活動に主体的に参加し、その人らしく、生きがいのある、充実した人生を送ることができる社会づくりに取り組みます。